

**製品名: p57 Kip2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03136**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.65mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 32 kDa; Observed MW: 57 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CDKN1C
別名	CDKN1C; KIP2; Cyclin-dependent kinase inhibitor 1C; Cyclin-dependent kinase inhibitor p57; p57Kip2
遺伝子 ID	1028
SwissProt ID	P49918
免疫原	ヒト p57 Kip2 の合成ペプチド

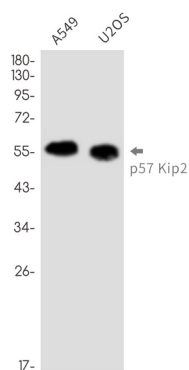
**背景**

p27 Kip1 は、サイクリン依存性キナーゼ阻害剤である Cip/Kip ファミリーの一員です。同族の p57 Kip2 や p21 Waf1/Cip1 と同様に、G1 期制限点を強制する能力は、CDK2/サイクリン E やその他の CDK/サイクリン複合体への阻害的結合に由来します。p27 の発現レベルは、静止細胞および cAMP やその他の細胞周期抑制因子で処理した細胞で上昇します。

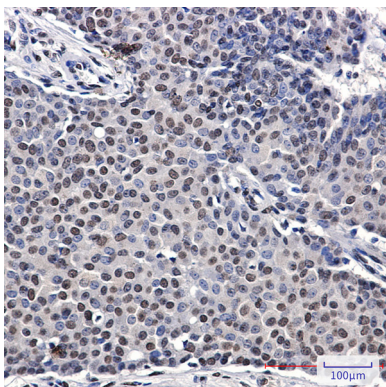
## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



p57 Kip2 抗体を使用した A549、U2OS 溶解物中の p57 Kip2 のウエスタン ブロット分析。



p57 Kip2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。